

平成19年度 第2弾

大石田町民大学

受講生募集

地域学講座「大石田学の創造」

多方面から地域への理解を深め、理想を描き、さらに実現へと導く知識と知恵を学びます。

【1回目】 10月19日(金) 19:00～20:30

テーマ：「国際社会における日本の役割」
～国際問題のエキスパートから学ぶ～
講師：国際問題評論家 小関 哲哉氏

【2回目】 10月24日(水) 19:00～20:30

テーマ：「来町画人からみた最上川」
～来町画人のみた最上川・大石田とは～
講師：山形美術館学芸課長 岡部 信幸氏

【3回目】 11月22日(木) 19:00～20:30

テーマ：「方言の文化を考える」
～方言が今日に伝える文化を検証する～
講師：前山形県方言研究会会長 矢作 春樹氏

【4回目】 11月29日(木) 19:00～20:30

テーマ：「雪害の歴史 ～克雪・利雪に向けて～」
～雪害の歴史 そして学ぶものとは～
講師：新庄市雪の里情報館名誉館長 大友 義助氏

会場：大石田町福祉会館 受講料：1,000円
申込：電話・FAX・はがき・メール等にて、氏名・住所・電話番号を記入のうえ下記まで申し込みください。
申込締切は **10月12日(金)** (定員はありません)
大石田町教育委員会教育文化課生涯教育振興係(福祉会館内)
〒999-4111 大石田町大字大石田丁236-2
☎0237-35-2111 内線412 ☎0237-35-2094(直通) FAXも同様です。
Eメール ogawamasa@town.oishida.yamagata.jp

文化のまち大石田町。大石田町民大学では、大石田町の特色を生かしたテーマを取り上げ、自然風土、生活、そこから生まれた文化の意味を受け止め、現在から未来へ引き継ぐとともに、さらに理想を実現してゆくための知識と知恵を学びます。楽しく、時にはハングリー精神で……学びの輪を広げ、人の魅力で輝く大石田町を創造しよう――

福祉会館で以前に使っていたイスありませんか？

福祉会館で平成13年までに使っていたイス(赤色/約80脚)をおあげします。
希望される方は、10月5日(金)まで、下記へご連絡ください。
大石田町教育委員会教育文化課 生涯教育振興係(福祉会館内)
☎35-2111 内線412



大石田駅に観光案内所オープン

9月1日より「虹の町案内所」のメンバーが1人常駐して観光案内をしています。現在24名が「虹の町案内所」として活躍しています。



このたび、JR大石田駅に隣接する駅ギャラリーに観光ボランティアガイド「虹の町案内所」(落合二郎代表)が常駐する観光案内所が完成し、8月29日にオープンセレモニーが行われました。セレモニーは、虹の町案内所による町民歌が始まり、阿部町長が「駅に降り立つてすぐの観光案内所。訪れた皆さんに大石田の良さを伝えるためには、虹の町案内所の協力が不可欠です。ニーズに応えたガイドにつなげてください。」とあいさつしました。
そして、落合代表が、「案内所がオープンしてこれらがスタートです。この案内所は、お客さんに聞かれればすぐに対応します。近年は個人で訪れる観光客が多いので、お客さんのニーズに応じて町の見所を案内したり一緒に回ってガイドするので、活用してほしい。」とお礼を述べました。
その後、関係者など10人がテープカットを行い、観光案内所のオープンを祝いました。
この観光案内所は、駅ギャラリーの一部を改修して設置され、9月1日より「虹の町案内所」のメンバー1人が常駐して、午前10時から午後3時まで観光案内をしています。



大石田温泉 あったまりランド深堀 入浴者350万人達成！

8月25日に、大石田温泉あったまりランド深堀の入浴者数が350万人を突破しました。記念すべき350万人目となったのは、鮭川村の斉藤喜一さん(70歳・農業、写真左から2人目)。斉藤さんには、花束の他宿泊施設「虹の館」のペア宿泊券が贈られました。また、前後賞となった2人には、入浴券10枚が贈られました。

あったまりランド深堀は、平成5年8月にオープンし、(株)大石田町地域振興公社が運営しています。平成15年には10周年を迎え、サウナや露天風呂などを大規模に改修し、リニューアルを行いました。平成17年5月には300万人を突破。オープン以降これまでの平均入浴者数は、一日平均約700人です。あったまりランド深堀では、350万人達成記念イベントも実施しておりますので、皆さんどうぞご利用してください。

